

平成28年度「めざす成果」の達成に向けた進行管理シート

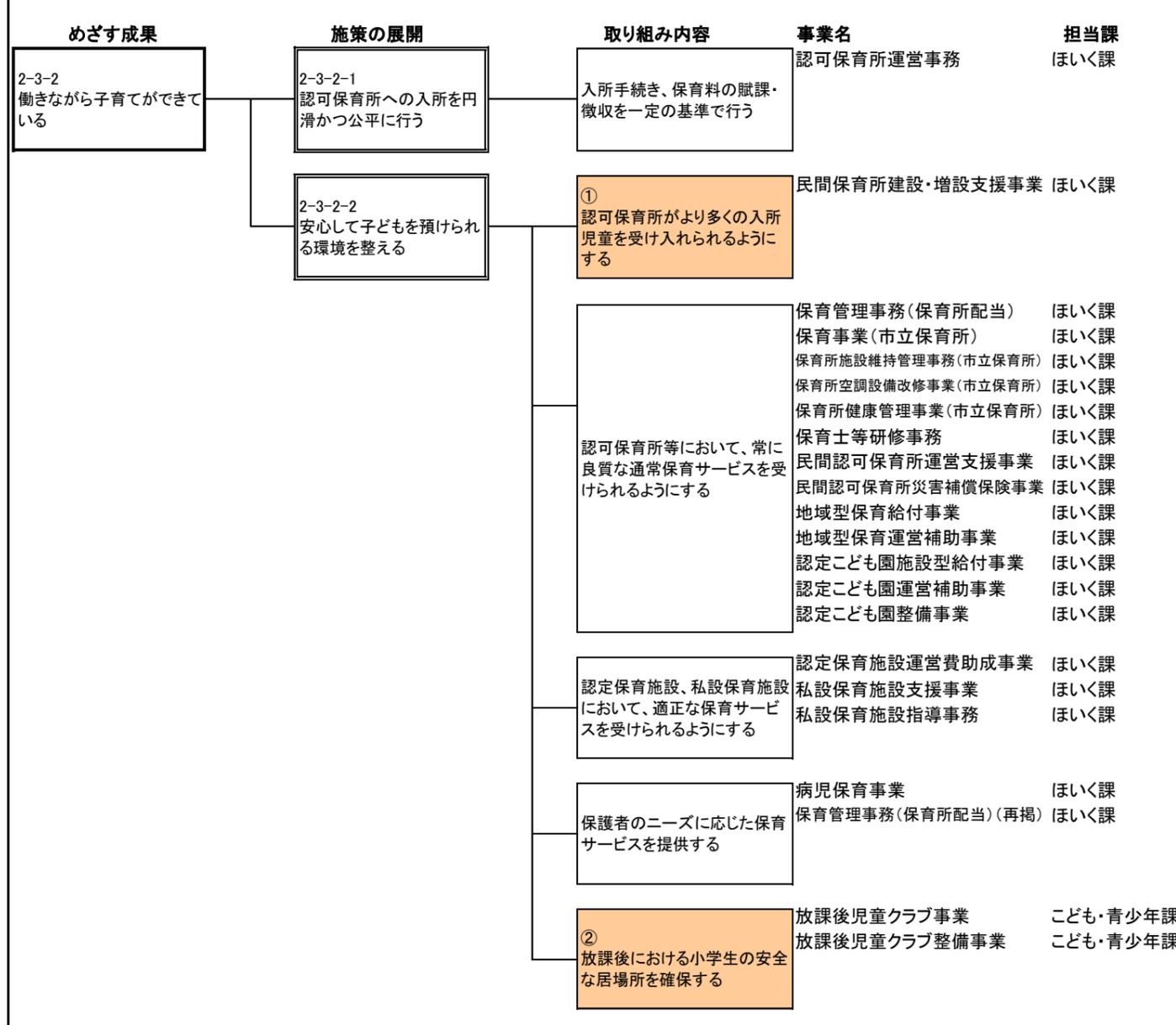
2-3-2 働きながら子育てができている

総合計画体系	健康領域・基本目標	人の健康・子どもが生き生きと育つまち
	個別目標	子どもを産み育てやすい環境をつくる
	めざす成果	働きながら子育てができている 子どもを預ける場所があるなど、働きながら子育てができる環境が整っています。

所管部	こども部
-----	------

平成27年度までの取り組み内容	<p><b>【認可保育所への入所を円滑かつ公平に行う】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成28年4月利用において、審査の機会を増やしました。また、利用保留となった児童に対してマッチング等を行うことにより、平成28年4月1日現在の待機児童数は0人となりました。(平成27年は25人)。</li> </ul> <p><b>【安心して子どもを預けられる環境を整える】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>待機児童が市北部に集中していることを受け、当該地域を中心として3箇所認可保育所を新設するとともに、認定保育施設、認可外保育施設4園の認可化移行や小規模2施設の新設を行い、平成28年4月1日現在で前年比387人増の大幅な定員増を図りました。</li> <li>放課後児童クラブ事業については、平成27年4月から受入れ対象児童を小学6年生まで拡大しましたが、学校や民営児童クラブ事業者と連携協力を図り、年間をとおして待機児童は発生しませんでした。</li> </ul>
-----------------	--

「めざす成果」を達成するための施策展開（ロジックツリー）



構成事業に対する考え方（事業の量及び実施手法）	<ul style="list-style-type: none"> <li>「大和市子ども・子育て支援事業計画」に基づき、必要な施設の整備等を行うことで保育の供給量を確保するとともに、引き続き利用保留者へのマッチングに努めることにより待機児童解消を図ります。</li> <li>公立保育所は多様な保育ニーズへの対応、保育サービスの提供及び障がい児の受入れ体制の確保など、地域における子育て支援拠点としての役割が求められています。</li> <li>公立保育所施設の維持管理について、老朽化が進んでいることから大規模修繕や建て替え等について検討します。</li> <li>放課後児童クラブに入所する児童が、他の放課後事業（放課後子ども教室、放課後寺子屋やまと）に参加できるよう関係機関と調整を進めます。</li> <li>放課後児童クラブへの入会希望者の増加に伴い、支援が必要な児童への対応について、検討を進める必要があります。</li> </ul>
-------------------------	---

今後の展開方針 注) 例年どおりの事業展開を予定している事務事業については、特段の記載をしていません。

新規事業の立案	(該当する事務事業)
既存事業の拡充	(該当する事務事業)
事業の廃止・縮減	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成28年度をもって市立保育所の空調設備の改修が終了します。</li> <li>保育所空調設備改修事業(市立保育所)</li> </ul>
事業の効率化	(該当する事務事業)
その他見直し	<ul style="list-style-type: none"> <li>支援が必要な児童への対応として、他部署との連携による専門知識を有した職員の活用について検討します。</li> <li>これまで、保育所・認定子ども園・地域型保育事業・幼稚園と施設ごとに細分化されていた事業を、その実施内容等により統合していきます。</li> </ul>

成果を計る主な指標	指標の名称	前期基本計画			後期基本計画			
		計画策定時(H20)	最終目標値(H25)	実績値(H25)	実績値(H26)	実績値(H27)	中間目標値(H28)	最終目標値(H30)
①	保育所の入所定員数			1,700人	2,177人	3,109人	3,005人	3,185人
②	放課後児童クラブの待機児童数	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人